

AD ALTIORA SEMPER

神戸市外国語大学学術情報センターだより 第28号 June 2008

CONTENTS:

- ♪ 巻頭エッセイ - 吉川朗子先生
- ♪ 視聴覚ライブラリー映像資料紹介② 中国・
イスパニア編
- ♪ 空調設備の改修工事 (終了: 2008年2~3月)
- ♪ 閲覧室の増築工事 (予定: 2008年度)
- ♪ BLDSC文献複写サービスについて
- ♪ OPACの新機能について
- ♪ 市民利用制度(2007年12月~)の経過報告
- ♪ 2007年度に貸出・利用の多かった資料
- ♪ 2007年度統計
- ♪ 図書館日誌(活動記録)
- ♪ 編集後記

♪ 巻頭エッセイ - 吉川朗子先生

Walking and Working - 湖水地方での研究生活

英米学科准教授 吉川 朗子

1年間の在外研究の機会を与えられて滞在した英国では、**walking and working** という生活を送ってきました。

「晴歩雨読」を目指すつもりでしたが、あいにく天候にはあまり恵まれず、雨にもマケズ風にもマケズ野山を歩き回り、ときどき図書館で勉強するという日々でした。湖水地方をはじめ、Yorkshire Dales, Scotland, Cornwall, Quantock Hills などあちこち歩いてきましたが、実際に詩人たちが歩いた場所を歩き、彼らと同じ風景を追体験することは、不思議

なくらい私の知的想像力を刺激し、研究の後押しをしてくれたように感じています。特にどこかへ出かけない日にも、息子の送り迎えに歩く丘の上からは、晴れると西には海、北西には湖水地方の山々が間近に見え、心が高揚する経験を何度もしました。Lancaster もまた、歩くによい場所です。

さて、**working** の方に話を移しましょう。籍を置いていた Lancaster 大学の図書館には、湖水地方を含む英国北西部の地域研究に関する資料が豊富に揃ってお

り、お世話になりました。でも、休み中はいいのですが、学期中は学生たちでゴった返し、なんとなく騒々しいので、本を借りると家へ持って帰って読むという感じでした。私が好きだったのは、湖水地方の真ん中 Grasmere にある Jerwood Centre Reading Room です。

湖水地方を訪れる日本人旅行者にとって一番人気のあるのは、もちろん Peter Rabbit の生みの親 Beatrix Potter の家でしょうが、その次に人気のあるのは、どういふわけか Grasmere にある Dove Cottage—イギリス・ロマン派詩人 William Wordsworth が暮らした家であるようです。この Dove Cottage のすぐ裏手に 2005 年 6 月にオープンしたのが Jerwood Centre です。湖水地方で産出される青みがかった石を用いて周囲の風景と調和するように作られたこの建物は、英国ロマン主義研究の拠点となっており、ここには Wordsworth とその周辺の人々を書いた手紙や日記、詩の草稿などの他、18、19 世紀の貴重な初版本、水彩画や版画、Wordsworth が所有していた本など、Wordsworth Trust が保有する 5 万点以上の資料が集められています。Dove Cottage の賑わい、暖炉の暖かさとは対照的に、このセンターは常にひんやりとした静けさ、緊張感に包まれていました。

ここの読書室は予約制を採っており、推薦者が必要ですが、一般の人でも利用することができます。私も Wordsworth に関する 19 世紀半ばの興味深い資料—ひとつはスケッチブック、もうひとつは

日記一を見つけ、何度も通って調査研究を行いました。これらはまだ本格的な研究のなされていない資料であり、そうしたものを直接読んだり見たりして研究できるのは、なんともスリリングです。

Wordsworth が所有していた植物図鑑も見てきました。ページの余白の書き込みを読んでみると、図鑑の記述にけちをつけているところなどもあり、優れた庭師でもあったこの詩人の存在が身近に感じられたものです。

常に学芸員の方に監督される居心地の悪さと、資料保護のための空調による寒さが難点ですが、資料に没頭して疲れた頭をふと上げると、窓からは Grasmere のシンボリックな山 Helm Crag が見え、ほっとさせられます。晴れた日、雨の日、雪の日、霧の日—天気によって風貌を変えながら、でも常に変わることなくそこにいて見守ってくれるこの山に、どれだけ励まされたことでしょうか。実際いろいろな天候の下で登ったこともあります。山を歩き、その山に懐かれた図書館で勉強をする—walking and working という実に贅沢な研究生生活を経験させていただきました。

♪ 視聴覚ライブラリー映像資料紹介② 中国・イスパニア編

共同研究棟2階の視聴覚ライブラリーでは、数多くの映像・音声資料を所蔵しています。視聴覚ライブラリーをよく利用される在學生に本学専攻語の映画のなかから、おすすめの映画をご紹介します。

今回は、第2弾の「中国・イスパニア篇」です。第1弾の「英米・ロシア篇」は、前号の27号(2007年11月発行)のp5-6に掲載されています。(図書館より)

大学院 修士課程1回(イスパニア)

中国学科

『紅夢』

男性の中には、女性の凄まじさというものをも身を持って経験したことのある方もいらっしゃるかもしれない。その激情の骨頂とでも言えるような映画がこの『紅夢』(1991)である。

実家が没落したため、第四夫人として富豪の下に嫁ぐことになった女性と、その邸宅に住まう女性たちを描く。男性中心の社会の裏で、女性は女性の権力をめぐり争う。互いに嫉妬、恨み、闘争心を抱きつつも美しく振舞う女性たちの凄まじさ。目は笑わない。

この映画は、『初恋のきた道』(2000)や『活きる』(1994)の中国人監督チャン・イーモウの「紅三部作」のひとつであり、文字通り赤色を非常に鮮やかに、象徴的に描いている。

女性の方々はこの映画に共感する部分も多いだろう。しかし男性の方々にもぜひ観ていただきたい。そして女性は恐ろしいものだと感じたら、そういう本性を引き出しているのは他でもない男性自身

であり、何よりもそんな女性に懲りない男性の姿が皮肉的に描かれていることに注目してもらいたい。

イスパニア学科

『アンダルシアの犬』／『黄金時代』

ルイス・ブニュエルといえば、アンドレ・ブルトンやサルバドール・ダリと並ぶシュルレアリストの一人として大変有名だが、彼は映画の分野でその芸術運動の一端を担った。その中で、ダリと共作し、当時センセーションを巻き起こした映画が『アンダルシアの犬』(1928)、『黄金時代』(1930)である。

人の無意識下の純粋な好奇・欲望・妄想・衝動、そして残酷さを、突飛なストーリーと映像に換言した、今なお前衛的なシュルレアリスムの代表的作品だ。果たしてあなたは目をそむけずに観ることができるだろうか？

『どつかれてアンダルシア(仮)』

さて、B級と言われようが悪趣味と言われようが、イチオシしたい映画が、『ど

つかれてアンダルシア (仮)』(1999)である。漫才コンビ、ニノ&ブルーノが繰り広げるエキセントリックなコメディ。オリジナルタイトルは” Muertos de Risa”、つまり「笑い死に」である。

監督は、あの『エイリアン3』のオファーを蹴ったというやり手のスペイン人アレックス・デ・ラ・イグレシア。日本では『マカロニ・ウエスタン〜800発の銃弾〜』(2002)で知られるようになったが、この映画ではイグレシア本来のえぐさをうかがうにはややなまぬるい。

スペインだからこそ許されるブラック、いや、ブラックを乗り越えたドス黒ユーモア満載のこの映画では、現代スペインの問題児的存在サンティアゴ・セグーラ、そしてスペイン国営放送のリポーターでもあるエル・グラン・ワイオミングが主演を飾る。

あまりの俗悪さに途中で投げ出したくなるかもしれないが、これは必ずラストまで観てもらわなければならない。

映画紹介は、次号(2008年11月刊行予定)も掲載予定です。お楽しみに。

上記で紹介された作品はすべて共同研究棟2階の視聴覚ライブラリーで視聴することができます。各作品の請求番号と媒体の種類等は以下のとおりです。『紅夢』は原著の《妻妾成群》が図書館で読めますので、合わせてご紹介しておきます。

アンダルシアの犬	(字幕)	VFMo275	DVD	15分
黄金時代	(字幕)	VFMo271	DVD	63分
どつかれてアンダルシア	(字幕)	VSMo221	DVD	114分
紅夢	(字幕)	VCMo445	VHS	125分
紅夢 ※図書『中国当代作家選集叢書 蘇童 p1-52 《妻妾成群》』 N928.1-19				

視聴するには、受付カウンターで申込用紙「視聴覚資料利用申請書」に必要事項(タイトル・請求記号・媒体の種類等)をご記入の上、学生証とあわせて提出してください。

ライブラリーの開室時間は、授業期間中は平日 9:30~21:00、休暇期間中は平日 9:30~16:30 です。なお、開室時間は変更される場合があります。開室カレンダーは視聴覚ライブラリーのウェブサイト*で確認することができます。

*視聴覚ライブラリーウェブサイト

<http://www.kobe-cufs.ac.jp/library/ja/AV/index.htm>



♪ 空調設備の改修工事 (終了:2008年2~3月)

空調設備の改修工事 (2008年2~3月) 終了のご報告です。ご理解ご協力をありがとうございました。

図書館では、今年の2~3月を休館し、空調設備の改修工事を行いました。1986年4月の現キャンパスへの移転から22年が経ち、又2007年度中は何度か空調が停止することがありご迷惑をお掛けしてしまいましたので、空調機器の更新時期が到来したと判断したためです。又、合わせて照明やトイレの改修も行っています。

工事期間中は、利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しましたが、当初の予定通り無事に工事を終える事が出来ました。ご協力ありがとうございました。

今回の工事での主な変更点は、下記の通りです。

[図書館全体]

- ・空調機器を全て入れ替えました。
電気式から、省エネ型のガス式ヒートポンプエアコンに変更しています。

[閲覧室]

- ・空調に換気機能を追加しました。
窓を開けずに換気ができるようになりましたので、冬の暖房時にも、終日窓を閉めたままにできます。
- ・天井照明の照度をアップしました。
- ・書架照明を新設しました。目にやさし

い、光源が直接目に入らないタイプの照明器具を使用しています。

[書庫]

- ・書庫1~3階の空調が利用可能になりました。

※教員・院生の皆様へ

今回の改修工事で、書庫の空調が使えるようになりました。これまで、夏冬と大変なご不便ご迷惑をお掛けしてきましたが、今後はこれまでのような寒暖の差の激しさを緩和することができます。

♪ 閲覧室の増築工事 (予定:2008年度)

閲覧室の増築予定についてのお知らせです。

2~3月の空調設備改修(前項)に続いてサービスの向上を図るため、閲覧室の増築工事を、今年度の前期試験終了後に行います。

6月30日の時点では、座席を約125席増やして、閲覧室の座席数を約295席[※下記参照]とする予定です。同時に、視聴覚ライブラリーのAVブースを図書館の閲覧室内の入り口付近に移設します。

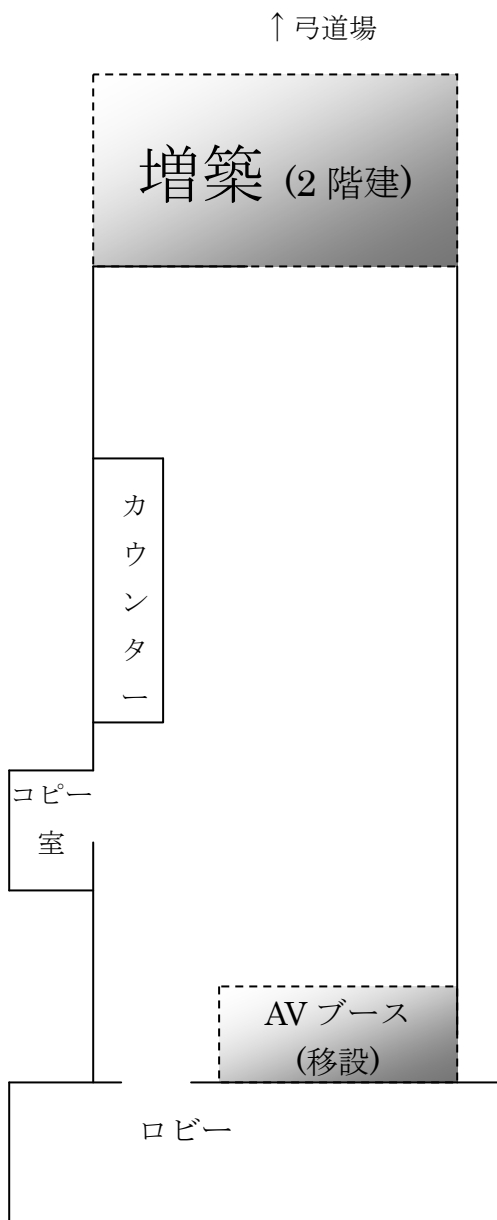
[※]約295席
= (現在) + (増築部) - (AVブース移設)
= 170席 + 約165席 - 約40席

具体的には、閲覧室の東側にある弓道

場との間の空き地に2階建ての増築を行うことで、閲覧室を拡げます。下記の工事予定図をご参照ください。

工事期間中は利用者の皆様にご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力を頂けますようお願い致します。

※工事予定図



♪ BLDSC文献複写サービスについて

2008年1月より、BLDSC (=British Library Document Supply Centre) からの文献の取り寄せを始めています。

外国雑誌等の掲載論文が必要なとき、国内に所蔵がない場合にも入手できる可能性が高くなりました。希望される方はカウンターへご相談ください。

料金： 文献複写1件につき 2,147円

所要日数： 7～10日程度

*NACSIS-Webcat等で国内に所蔵がないことを確認してからお申し込みください。

*料金、日数は場合により上記の範囲を超えることがあります。

♪ OPACの新機能について

図書館での資料探しに欠かせないOPAC(蔵書検索システム)に、新しい機能が追加されました。本年3月、4月にリリースされ、すでにご利用いただいている方もいらっしゃると思いますが、改めてご紹介します。

●貸出期間延長

OPACのマイページを使って、貸出期間の延長ができるようになりました。インターネットに接続できる環境があり、OPAC予約用のパスワードを持っていれば、ご自宅からでも利用できます。

以下は、利用の際の注意事項です。

- ① OPAC からの延長は 1 冊の資料につき 1 回のみで、2 回連続ではできません。2 回目の延長についてはカウンターに資料をお持ちの上、手続きをしてください。
- ② 予約がかかっている資料の貸出期間は延長できません。
- ③ 借りている資料の中に返却が遅れているものがあると、他の資料も延長できません。
- ④ 貸出停止期間中は延長できません。

★返却期限に遅れている本が手元になく、貸出停止中でもないのに「利用が停止されているため、延長できません」とのメッセージが表示され、延長できないケースが現在報告されています。このような場合は、お手数ですが図書館カウンターまでお申し出ください。利用可能になるよう、対応いたします。

●OPAC 検索結果の並べ替え機能について
OPAC で資料を検索した際の結果一覧の並べ替えと、検索条件の修正ができるようになりました。表示件数の上限も 1000 件となり、これまでの 200 件から大幅に増えました。

検索結果の並べ替えは、「検索結果一覧」画面で、出版年、資料のタイトル、著者名により、それぞれ昇順と降順が可能です。

検索条件の修正は、同じ画面の「検索条件修正」ボタンを押してください。最初に入力したタイトルや著者名などに、出版年や出版社、資料のタイプなど条件を追加して再検索できます。ヒット件数が多すぎて欲しい資料が見つかりにくいときや、思っていたような結果が得られなかったときに、はじめから検索しなおす必要がありません。

OPAC の新機能を活用して、図書館の資料もどんどん活用してください。

♪ 市民利用制度(2007年12月～)の経過報告

昨年 12 月からスタートした市民利用制度の、5 月末までの経過報告です。

[市民利用制度の利用状況]

(4 ヶ月間:2007 年 12 月～2008 年 5 月)

※2～3 月は前述の空調工事のため、閉館していました。

新規登録者	43 名
延べ来館者	115 名
貸出冊数累計	229 冊
開館日数(12, 1, 4, 5 月)	18 日

月平均で 10 名強の方が新規登録され、そのうち西区・垂水区の方がそれぞれ 4 割を占めています。

又、お一人平均で 2.6 回来館されていて、1 回平均で 2.2 冊借りられています。

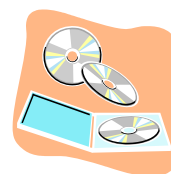
事前に HP で制度についてお調べの上で来られる方が多くおられます。

♪ 2007 年度に貸出・利用の多かった資料



図書館貸出回数(2007 年度)

順位	タイトル等	請求記号
1	英文法解説.-改訂三版 / 江川泰一郎著.-金子書房, 1991.6	N835-256
	現代英文法総論 / レナート・デクラーク著 ; 安井稔 訳.- 開拓社, 1994.10	N835-246
3	十二夜 / ウィリアム・シェイクスピア ; 小田島雄志 訳(シェイクスピア全集;22).-白水社, 1983.10	N932.5-459-22
4	容疑者 X の献身 / 東野圭吾著.- 文芸春秋, 2005.8	N913.6-431
5	アメリカの歴史 : テーマで読む多文化社会の夢と現 実 / 有賀夏紀, 油井大三郎編.-有斐閣, 2003.1	N253-86
6	エレンディラ / G. ガルシア=マルケス著 ; 鼓直, 木 村榮一訳.-筑摩書房, 1988.12	N963.9-78
	陰日向に咲く / 劇団ひとり著.- 幻冬舎, 2006.1	N913.6-434
	重力ピエロ / 伊坂幸太郎著.-新潮社, 2006.7	新潮文庫
	レポート・卒論の攻略ガイドブック : 英米文学編 / 小野俊太郎著.-松柏社, 1999.11	N930.7-8
10	赤い小馬 / スタインベック著 ; 西川正身訳.-新潮 社, 1983.2	新潮文庫
	英詩理解の基礎知識 / 志子田光雄著.-金星堂, 1980.4	N931-70
	語りのレトリック / 山口治彦著.-海鳴社, 1998.11	N801.6-72
	現代ロシア語文法;[初級編] / 城田俊著.-東洋書店, 1993.4	N885-83
	東京タワー : オカンとボクと、時々、オトン / リリ ー・フランキー著.-扶桑社, 2005.6	N913.6-424



視聴覚ライブラリー利用回数(2007年度)

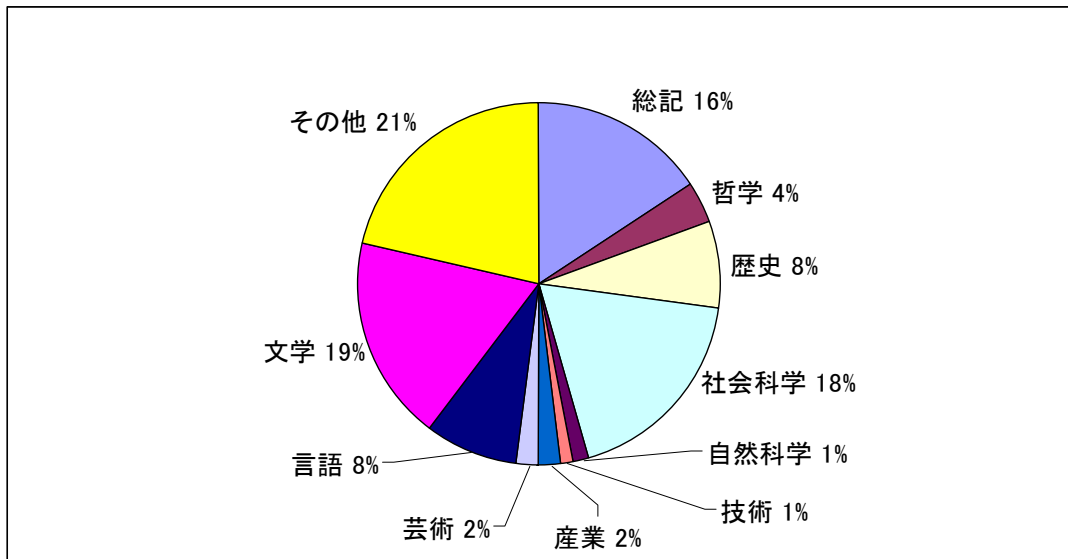
順位	タイトル	請求記号
1	プラダを着た悪魔	VAMo1724
2	マリー・アントワネット	VAMo1728
3	パイレーツ・オブ・カリビアン デッドマンズチェスト	VAMo1696
4	幸せのちから	VAMo1730
5	ハイスクール・ミュージカル	VAMo1722
6	ドリーム・ガールズ	VAMo1726
7	ハチミツとクローバー	VJMo194
8	リトル・ミス・サンシャイン	VAMo1716
〃	プリズン・ブレイク	VAD42-1
10	ゲド戦記	VJMo200

2007 年度統計

図書館	蔵書総数		387,134 冊	
	入館者総数		130,576 人	
	貸出総数		38,647 点	
	他図書館 との相互協力	図書貸借 ①	借受冊数	240 冊
			貸出冊数	152 冊
		図書貸借 ②	借受冊数	300 冊
			貸出冊数	883 冊
文献複写		依頼件数	434 件	
		受付件数	196 件	
視聴覚ライブラリー	所蔵総数		5,864 種	
	利用者総数		6,226 人	

①…大学図書館との貸借 ②…神戸市立図書館との貸借

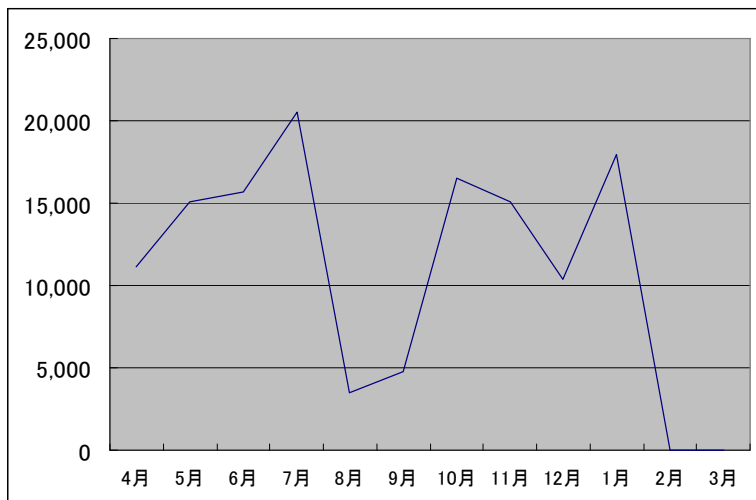
図書館 主題別蔵書冊数



(単位:冊)

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	総計
和書	39,301	11,600	17,856	48,779	4,490	3,245	5,056	4,395	14,338	30,026	30,445	209,531
洋書	21,627	3,192	11,548	22,041	1,147	1,049	2,440	2,817	18,467	41,342	51,933	177,603
計	60,928	14,792	29,404	70,820	5,637	4,294	7,496	7,212	32,805	71,368	82,378	387,134

図書館 月別入館者数

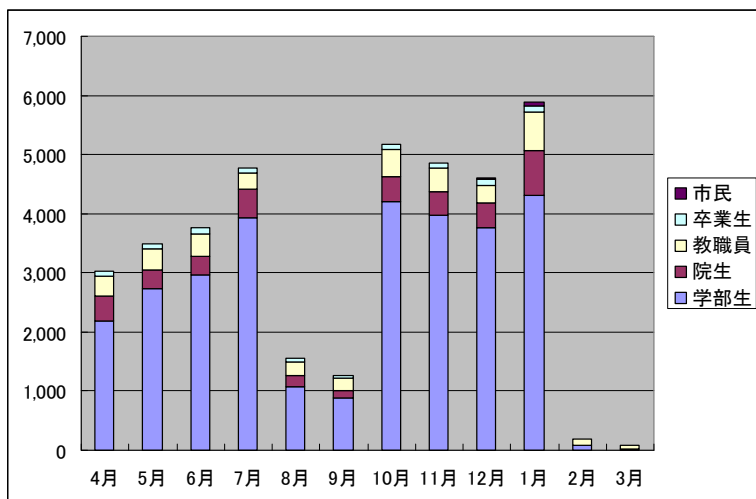


(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
11,136	15,100	15,654	20,495	3,499	4,785	16,540	15,067	10,353	17,947	0	0	130,576

図書館 月別貸出冊数

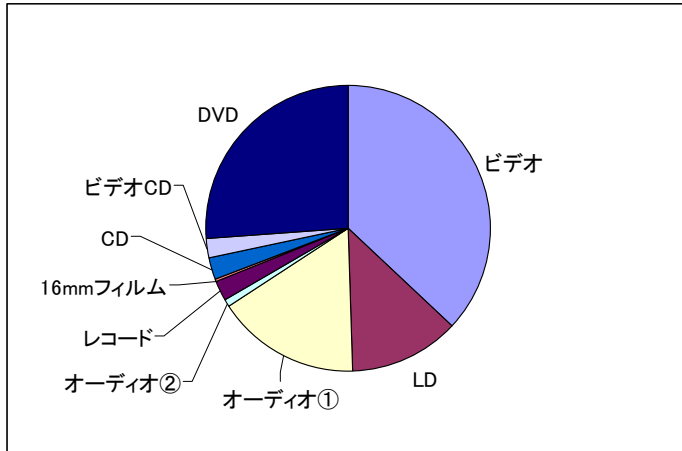
※科目等履修生は学部生に、研究生は院生に含めています。



(単位:冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
学部生	2,184	2,725	2,954	3,940	1,073	882	4,201	3,963	3,755	4,306	78	8	30,069
院生	427	330	318	474	181	125	414	401	436	753	8	12	3,879
教職員	335	340	390	268	248	212	473	406	278	651	109	54	3,764
卒業生	89	105	93	91	51	35	82	89	104	106	4	0	849
市民	----	----	----	----	----	----	----	----	23	60	----	----	83
計	3,035	3,500	3,755	4,773	1,553	1,254	5,170	4,859	4,596	5,876	199	74	38,644

視聴覚ライブラリー 資料種別所蔵点数

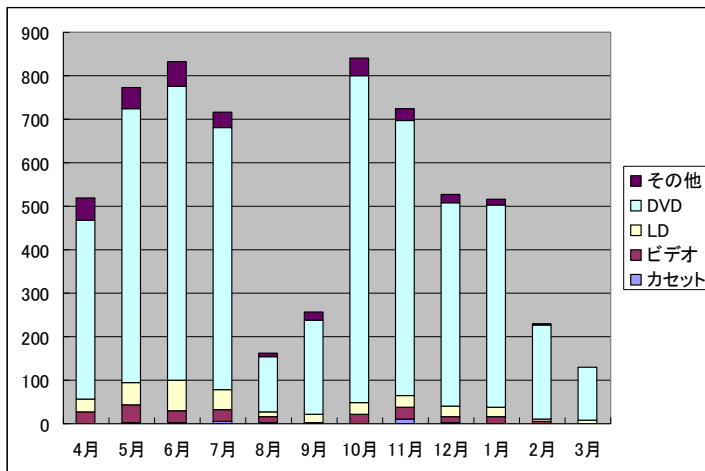


(単位:種)

ビデオ	LD	オーディオ①	オーディオ②	レコード	16mmフィルム	CD	ビデオCD	DVD	総計
2,161	735	960	55	129	10	157	119	1,538	5,864

①…カセット ②…オープンリール

視聴覚ライブラリー 月別利用者数



(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
カセット	0	3	3	6	4	0	1	11	4	0	0	0	32
ビデオ	26	41	26	26	11	4	21	26	13	16	5	0	215
LD	31	51	70	46	12	18	26	29	24	21	7	7	342
DVD	411	630	678	602	128	217	752	631	467	465	214	122	5,317
その他	51	48	55	35	6	19	41	28	19	13	4	1	320
計	519	773	832	715	161	258	841	725	527	515	230	130	6,226

2007年

- 10月18日 高校見学受け入れ
- 24日 平成19年度京都大学図書館機構公開事業「機関リポジトリによる
教育研究成果の発信と効果的利用」(京都大学) 1名派遣
- 25日 ビジネスソリューションフェア 2007 in 神戸(神戸) 1名派遣
- 29-30日 第93回全国図書館大会(東京) 1名派遣
- 30日 高校見学受け入れ
- 11月 1-2日 平成19年度NAIST電子図書館学講座(奈良先端科学技術大学院大学) 1名派遣
- 6日 トライやるウィーク 1名受け入れ
- 8日 国公立大学図書館協力委員会平成19年度シンポジウム「利用者300万人の
大学図書館像 -学習支援図書館の姿を求めて」(横浜市) 1名派遣
- 9日 DRFデジタルリポジトリ連合 第3回DRFワークショップ(横浜市) 1名派遣
- 13日 神戸研究学園都市大学交流推進協議会 第22回ネットワーク研究会
「神戸学院大学図書館ポーアイ図書館施設見学会」(神戸学院大学) 1名派遣
- 16日 平成19年度兵庫県図書館協議会講演会(聖和大学) 1名派遣
- 21-22日 平成19年度アジア情報研修「中国の学術情報を入手する」
(国立国会図書館関西館) 1名派遣
- 21-22日 平成19年度大学図書館近畿イニシアティブ中級研修
「事例報告」(大阪市立大学) 1名派遣 ※発表者として
- 22日 Active Directory ソリューションセミナー(大阪市) 1名派遣
- 27日 高校見学受け入れ
- 27日 兵庫県大学図書館協議会「大手前大学西宮図書館施設見学」(西宮市) 1名派遣
- 30日 広報誌『AD ALTIORA SEMPER』第27号発行
- 12月 1日 図書館市民利用制度の開始 ※次項の法定設備点検のため、実質は12月8日開始
- 1日 法定設備点検による全学停電のため、図書館臨時閉館
- 1日 国立情報学研究所 ILL文献複写等料金相殺サービス加入
- 5日 国立情報学研究所 SINET3利用説明会(京都市) 1名派遣
- 6-7日 市民救命士講習会(学内) 学内全職員受講
- 7日 兵庫県大学図書館協議会研究会「目録業務の将来と大学図書館」
(関西学院大学) 2名派遣 ※発表・出席各1名
- 14日 公私立大学図書館コンソーシアム全体会合(関西学院大学) 1名派遣

2008年

- 1月11日 BLDSC文献複写サービス開始 ※本サービスの詳細は本号のp6をご覧ください。

- 16日 平成19年度京都大学図書館機構 第2回講演会
「実務研修レファレンス基礎編」(京都大学) 1名派遣
- 17日 私立大学図書館協議会 研修「大学図書館における
相互利用サービスに関する著作権」(大谷大学) 1名派遣
- 18日 公立大学図書館協議会 近畿地区協幹事会(京都府立大学) 1名派遣
- 30日 高校見学受け入れ
- 30-31日 デジタルリポジトリ連合国際会議2008「アジア・環太平洋地域における
オープンアクセスと機関リポジトリ」(大阪大学吹田キャンパス) 1名派遣
- 2月1日-3月31日 空調設備の改修工事のため、臨時閉館
- 2月1日 空調工事開始
- 15日 O P A Cでの貸出延長機能リリース
- 19日 公立大学協会 図書館協議会 近畿地区総会 1名派遣
- 19日 京都大学学術情報メディアセンターセミナー「サーバ証明書発行・導入
における啓発・評価研究プロジェクトの紹介」他(京都大学) 1名派遣
- 23日 京都外国語大学シンポジウム「大学におけるデジタルコンテンツ作成のあり方」
(京都外国語大学マルチメディア教育研究センター) 1名派遣
- 29日 大阪大学附属図書館シンポジウム「図書館利用者を知る: LibQUAL+による
サービス評価」(大阪大学) 1名派遣
- 3月6日 全国漢籍データベース協議会 第8回総会(東京) 1名派遣
- 7日 京都大学人文科学研究所「第4回 TOKYO 漢籍 SEMINAR
儒・仏・道の經典観 ～唐代の宗教と書物」(東京) 1名派遣
- 31日 空調工事終了、閲覧室復旧作業終了
- 4月1日 開館再開
- 1日 「infosheet」(パスファインダー)発行開始
- 1日～ ロビー展示: Johnson's Dictionary of the English Language = ジョンソン英語辞典
- 9日 新入生向けの図書館オリエンテーション実施(学部・大学院)
- 21日-6月30日 教員・院生対象の雑誌利用状況調査
- 5月 ※特記事項無し

編集後記

法人化以降の大学は、従来はあまり力を注いでいなかった様々な試みに手を染めてきており、それはそれで意味のあることなのですが、大学のファカルティの基本的な使命が、構成メンバーの教育・研究・学習の支援にあることは変わらないことは言うまでもないことです。

その意味で、そうした日々の営為がより生産的であることを目指して、さらに良い環境をつくり、また維持することの重要性については、吉川先生の在外研究報告からもうかがうことが出来ます。

空調設備の改修や閲覧室の増築といった施設面の改善と、BLDSC 文献複写サービスの開始や OPAC の機能追加などの利用者サービスの拡充、こうしたハードとソフト両面で、大学の教育・研究環境を少しでも良くしていこうとする持続的な働きかけが、ひいては大学が発信する学術情報の質を高め、地域社会に貢献することにもつながっていくのではないのでしょうか。

いろいろと制約はありますが今後もこうした努力を続けて生きたいと考えています。

編集責任者：学術情報センターグループ長
牛原秀治

AD ALTIORA SEMPER No.28 神戸市外国語大学学術情報センターだより

「AD ALTIORA SEMPER」とはラテン語で「常により高さを求めて」という意味です

編集・発行：神戸市外国語大学学術情報センター

〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1

TEL: 078-794-8151 / FAX: 078-797-2257

E-MAIL: info@lib.kobe-cufs.ac.jp

URL: <http://www.kobe-cufs.ac.jp/library/>

2008年6月30日発行

発行責任者：センター長 益岡隆志